

平成 29 年 3 月 2 日 00315 号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

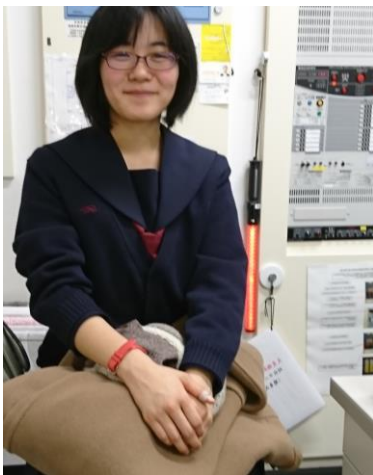
直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

ニュースレター【事務局情報】シリーズトレーニング器具と安全使用は急ぎよ来週お伝えします！ 北斗高校柔道部の細川結加さんが北見市武道館へ卒業と入学の報告！



北斗高校柔道部の細川結加（ゆいか）さんが、3月1日（水）北斗高校の卒業式を終え北見市武道館に来館しました。この日、北斗高校を卒業したことに併せ、目指していた早稲田大学に入学が決まったことも知らせてくれました。細川結加さんには以前、北見武道通信（253号）に「裸足の体育」と題して寄稿してもらい、この度は更に嬉しい報告をくれました。「無事志望の大学に入ることが出来たので、今まで応援してくれた人たちに感謝したいです。高校ではいろいろな人に支えられて最後まで部活を続けることが出来ました。部活をすることで勉強にも集中して取り組めたので良かったです。大学ではさらに勉強に励むとともに、合気道なども視野に入れながらまた新しく入るサークルを決めていきます」と、大学で武道を続ける意思も伝えてくれました。

第45回北見地区少年少女柔道大会が開催されました！



2月12日（日）午前9時より北見市武道館で第24回網走管内少年少女柔道大会・第28回北見柔友会杯争奪少年少女柔道大会を兼ねた第45回北見地区少年少女柔道大会が開催されました。幼児から中学生まで選手115名が参加し優勝を競いました。この大会は3月5日（日）千歳市開基記念総合武道館で行われる「第39回北海道少年柔道優勝大会」の北見市補助対象選抜も兼ねているため、優

勝を目指し各チームが奮闘しました。尚、3位入賞までが補助対象になりました。

連載「武道宝鑑」第8弾 柔道秘訣！柔道範士八段 飯塚國三郎 背負投の妙味

背負投の妙味—8 とにかく皆楽なことをやっているから、背の高い男^{おとこ}などは中々やれない。とにかく相手の胸^{むね}の下^{した}に入って投げるのであるから非常に骨が折れる。体をうんと屈めなければならない。結局体を縮めたり伸ばしたりする角度が多ければ多いだけその人は柔道が強いということになる。理論的に言えば屈伸^{くしん}の度^ど、縦横^{じゅうけい}に開く度が、大になればなるほど柔道は上達するのである。屈伸する、縦横に開く、この二つが練習^{れんしゅう}できれば出来るほど柔道は上達して強くなることになる。曾て慶応大学で、当時の名力士^{めいりきし}栃木山^{とちぎやま}が練習^{れんしゅう}に来て居たのであるが、栃木山^{とちぎやま}という男^{おとこ}は実際^{じつさい}柔道^{じゅうどう}が好きであり、またなかなか研究^{けんきゅう}もして居た。彼は私^{わたし}と同郷^{どうきょう}で、ごく近い所^{ところ}から来て居たので親しみもあって稽古^{けいこ}に来ていた譯^{わけ}である。したがって私も相撲^{すもう}のある時^{とき}には必ず^{かならず}見^みに行った。もともと相撲^{すもう}は・・・つづく